

区の緊急経済対策について 問う



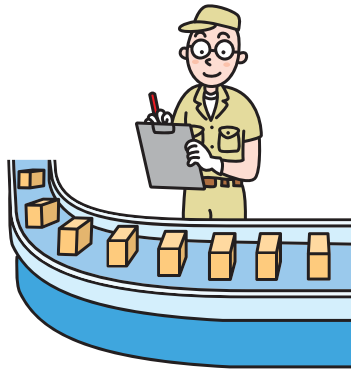
日本共産党
鈴木 順子

問 今の国の経済対策が本当に国民生活に安全と安心を与える対策になっているかどうか区長の認識は。我が党が定期的に実施している区民アンケートでは、区民の80・6%が生活が苦しくなったと回答している。このような区民生活の実態をどのように認識しているか。

廃止された生活保護の老齢加算・母子加算を復活させるために国に対して強く要望するとともに、区独自で法外援助として加算すべきだ。高齢者への入浴券を、少なくとも7月から9月までは週2回に拡大すべきだ。さらに、失業中の人に對し、生活助成金を、また、低所得者に対する家賃助成を実施すべきだ。中小零細企業への貸し渡り・貸しはがしの銀行等の姿勢の改善に向け、区長は先頭に立つべきだ。区内業者に仕事が発注されるよう、区が生活密着型公共事業を緊急に実施すべきだ。

答 厳しい経済状況の中、国民生活に安心を与える、早急な対策を期待している。厳しい区民生活の実態を肌で感じており、特に中小零細企業が多い本区は大変厳しい状況にあると認識している。生活保護事務は全国統一基準で実施されるもので、今後とも生活保護関係法

令に基づいて保護の適正な実施に努めたい。高齢者への入浴券事業は年間を通じて地域での交流が促進されるように実施していくため夏季に限っての拡大は考えていない。失業中の人に対しては国の制度をPRしたい。低所得者に対する家賃助成は公平性に課題も残るので難しい。各金融機関においては、償還等について適正に対応していると考えており、適切な融資の実行を申し入れている。今後とも適宜に対応したい。公共施設整備による経済効果が区内事業者や区民に波及するよう対応したい。プレミアム付商品券の経済効果の検証には今しばらく時間を要する。追加発行については発行結果を検証し、墨田区商店街連合会とも協議したい。



●群馬県渋川市の高齢者施設「たまゆら」の火災について問う

問 群馬県渋川市の高齢者施設「たまゆら」の火災で、

墨田区の生活保護受給者6人を含む10人の方が亡くなった。墨田区民は深い悲しみと、行政に対する怒りを持っている。同時に生活保護など社会保障制度のあり方が根本から問われている。今回の事故が発生した原因のひとつに、建築基準法など安全面の確認がされていなかったことがある。その後、このような施設に対して、どのような調査や検証をし、反省をしたのか。

答 同種の8施設について、安全確認のために実態調査を4月末までに実施した。消防署から防火体制などについて、意見を聞き、訪問調査時には、建築・設備の専門的知識を持つ職員が同行し、建物構造や消防設備などの点検調査を行った。今回の調査では、入居者の転居を必要とするなどの緊急に対応すべき施設はなかった。今後は定期的な訪問調査をするときや新たな施設を被保護者に紹介するときは施設の安全面にも配慮した調査を行い、対応したい。

●高齢者の医療費負担を軽減すべきだ

問 医療費が払えず、重篤にならない人が増えている。特に一人暮らしの高齢者や、年金だけの高齢者世帯では医療費負担は大変重いものになっている。石原都政は、高齢者の医療費助成・マル福をなくし、寝たきりの方の福祉手当も廃止、シルバーパスは全面的に有料化した。東京都に対して、高齢者の医療費助成の復活を申し入れるべきだ。また、区単独でも医療費の負担軽減策を検討し、実現すべきだ。

答 区民の健康を守るため将来にわたり安定的に運営できる医療制度を築くことが、

重要であり、高齢者の方々も含めて国民全体で応分に負担する仕組みが必要である。現在、70歳以上の高齢者医療制度において、低所得者は、医療機関の窓口で支払う医療費の一部負担金が現役世代よりも低い一割に軽減されている。したがって、現時点では、東京都に対して、医療費助成の復活を申し入れる、あるいは区単独で医療費の負担軽減策を実施する考えはない。

問 要介護の認定審査基準を見直すべき。また、介護保険料を軽減すべき。

答 全国一律の基準で適切に審査している。一部の所得階層の保険料を引き下げた。待機児童解消政策として都は保育所の整備目標を引き上げた。区の計画も見直すべき。

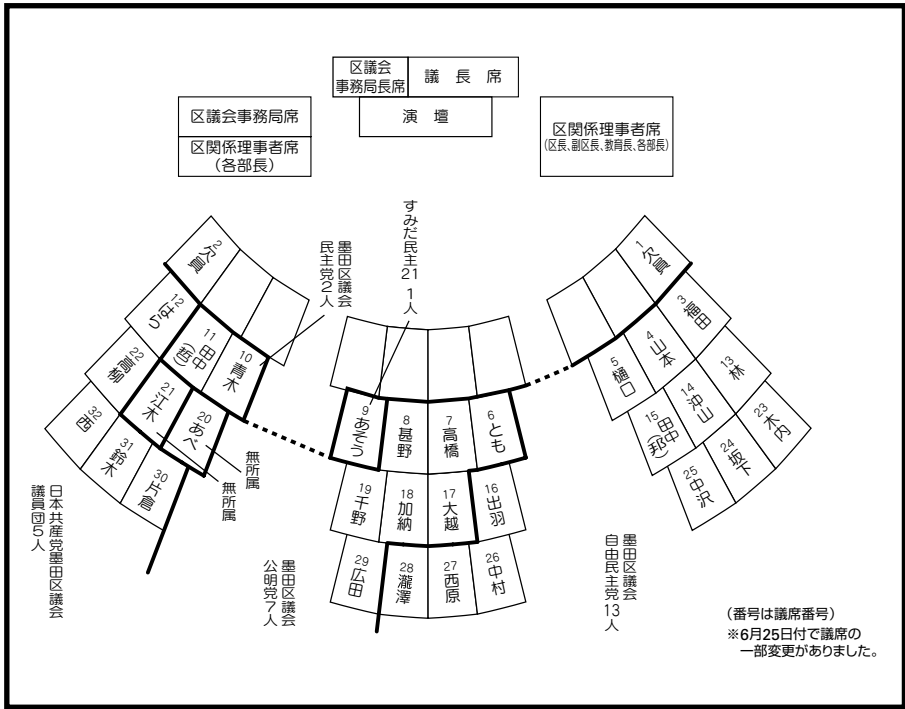


答 保育施設の整備等を図り、できる限り早期に計画を達成し、待機児童解消に努めたい。

問 新型インフルエンザのため延期された修学旅行のキャンセル料を公費負担すべき。保護者にとつて過大な負担が生じないように、適切な方法を検討したい。

答 キャンセル料を公費負担すべき。保護者にとつて過大な負担が生じないように、適切な方法を検討したい。

本会議場の配置図



産業都市委員会のもよう

【6月19日】

報告 ファッションセンター事業の推進について——国際ファッションセンター株式会社の平成20年度産業支援事業報告及び平成21年度事業計画について報告があった。

報告 高度地区の変更に関する指定方針及び指定基準（案）等について——高度地区の変更に関する指定方針及び指定基準（案）について報告があった。また、高度地区の変更（素案）及び高度地区の指定状況について報告があった。

報告 京島三丁目地区における防災街区整備事業の導入について——京島三丁目地区において防災街区整備事業を導入するの、防災街区整備事業導入の趣旨、防災街区事業について、都市計画で定める内容について及び今後の事業スケジュールについて報告があった。



報告 中川公園の複合遊具の火災について——平成21年6月4日に発生した中川公園の複合遊具の火災について、火災の状況、被害の状況（出火時）及び出火後の対応について報告があった。また、区の対応として、公園遊具の点検、見舞金について及びパトロール体制について報告があった。

特別委員会を開く

■都市開発・災害対策特別委員会

【5月14日】

京成曳舟駅前第三地区第一種市街地再開発事業等について、当該地域の再開発事業、曳舟駅周辺地区地区計画、用途地域・容積率、高度利用地区・高度地区・防火地域及び準防火地域等の都市計画の概要及び今後の予

■行財政改革等特別委員会

【6月26日】

学校跡地活用の推進について、旧立花小学校跡地、旧曳舟中学校跡地及び旧西吾嬬小学校跡地について、これまでの経過及び今後の予定などの説明があった。

一般質問

6月10日の本会議では、
2人の議員が一般質問を行いました。

経営者にとって利便性の高い
新しい融資制度を求める

民主党 青木 いさむ

待機児童の解消と子育て環境
の整備について問う

無所属 あべ きみこ

問 経営安定資金には多くの
反響があったと聞いている。
返せないから貸せないとい
う現状を打破するためには、返
済期間を長くする必要がある。
現状の貸付期間は据え置きを
含めて5年で完済であるが、10
年に延ばせば毎月の返済額が
軽減され、返済がしやすくな
る。現行の制度に加え、65歳
を目途に、50歳以下の人には
貸付期間を最長15年とし、無
理のない返済期間を相談でき
るなど、新規経営者や後継者
にとって利便性の高い新しい
融資制度を求める。

問 ここ数年、子どもを育て
ながら働く女性が増え、保
育園のニーズが大きく変わっ
てきた。その中で、保育園の
入所基準となるポイント制につ
いて、所得の低い世帯にポイ
ントを加味するなど、見直し
をするべきである。また、家
庭福祉員（保育ママ）につ
いても、家庭福祉員が一時
的に保育できないときの支
援や相談業務等のサポート
体制の充実を図るべきであ
る。子育て環境の整備につ
いて、東京スカイツリーの
開業に伴って授乳やおむつ
替えのできるスポットを開
設しPRするなど、乳幼児連
れの人が気軽に整えるべき
だが、区長の所見を伺う。

答 経営安定資金の返済期
間の延長については、現行
制度のまま返済期間を延長
すると、毎月の返済額は低
減するが、利子負担を含め
ると最終的な返済額が増え
、これに併せて、区の利子
補助負担総額も多額となる
ことから、慎重に検討する
必要がある。区の公的な融
資制度として年齢に応じた
融資返済期間を設定するこ
とは困難であるが、今後と
も区内企業の利用者にとっ
て利用しやすく、役立つ制
度となるよう配慮する。

答 保育の実施選考基準の
見直しは、入園申込者全体
に与える影響が大きいこと
から、慎重な検討が必要で
ある。今後、社会情勢や保
育ニーズに大きな変化が見
られるような場合には、見
直しも含めて考えていきた
い。家庭福祉員は、待機児
童解消のための重要な担
い手であることから、今後
とも増員に向けたPRや支
援のための施設整備又は
誘導については、東京都の
「赤ちゃん・ふらっと事業」
の活用も視野に入れなが
ら、今年度で策定する「次
世代育成支援行動計画」の
中で、情報発信の方法も
併せて検討したい。

問 工場の元氣を取り戻すた
め安定した仕事の確保を
人材育成と安定的な仕事
の確保を支援していく。
ICTを活用した子ども
見守りシステムの導入を
他自治体等の状況も踏ま
え引き続き研究する。
高度な技術を持った地域
防犯組織の立上げを。
防犯知識豊富な地域防犯
リーダーの育成に努める。

問 静養ホームたまゆらの火
災事故を踏まえた対応は、
東京都等と連携し受入れ
施設の安全確保に努める。

用語の解説

＊ICT

…Information and Communication Technology（インフォメーション アンド コミュニケーション テクノロジー）の略。情報や通信に関する技術の総称。IT（Information Technology）とほぼ同義

＊ガバナンス（協治）

…区民・地域・NPO法人・企業などと区が、果たすべき責任と役割を自覚しながら、対等の立場で協力し、地域の課題解決を図る地域のあり方

＊家庭福祉員（保育ママ）

…生後6週間以上3歳未満の児童の保護者が、就労等により養育が困難なとき、区の認定を受けた家庭福祉員が自宅で児童を保育する制度

＊赤ちゃん・ふらっと事業（東京都HPより）

…「赤ちゃん・ふらっと」は、小さなお子様を連れた親が安心して外出を楽しむためのおむつ替えや授乳などが行えるスペースの愛称です。都では、公園や、児童館などの公共施設、その他小さなお子様を連れて出かける身近な地域に平成22年度までに600か所整備することを目標としています。

＊DV

…Domestic Violence（ドメスティック バイオレンス）の略。配偶者など親密な関係にある、又はあった者から振るわれる暴力のこと

議員の寄附行為の禁止について

政治家や後援団体が選挙区内の人に金品を贈ることは、公職選挙法により、いかなる名目であっても禁止されており、そうした行為は原則罰則の対象となります。

ただし、会費が設定されている会であれば、他の参加者と同等の会費を支払っても寄附行為にあたりないと考えられています。

地域・区民の皆さんと適正・良好な関係を保っていくため、実費が伴う行事や会費が必要とされる催しの案内状には、会費を明示して議員に通知するようにしてください。

〔典型的な禁止される寄附の例〕

- ▶ お中元、お歳暮、お見舞い
- ▶ スポーツ大会、運動会、盆踊りなどへの差し入れ・寸志
- ▶ 町会・自治会主催行事への差し入れ・寸志
- ▶ 各種祭礼への贈答品・寸志
- ▶ 葬式・落成式・開店祝いの花輪
- ▶ 入学・卒業・就職祝い

インターネット中継を始めました

第2回定例会から本会議のようをインターネットで配信しています。ぜひ、ご覧ください。

- ・生中継（本会議当日）
- ・録画中継（配信までに本会議から1週間程度かかります。）

インターネット中継ホームページアドレス：
<http://www.gikaitv.net/dvl-sumida/index.html>

※ インターネット環境や回線の混雑状況によっては、ご覧いただけない場合があります。

福祉保健委員会のもよう

【6月17日】

〔議案〕すみだステップハウスお
おぞら条例…障害者等の社会的
自立を促し、その福祉の増進及
び生活の充実を図るため、すみ
だステップハウスおおぞらを公
の施設として設置するとともに
、同施設の管理を指定管理者に
行わせる場合の業務の範囲その他
必要な事項について定めるもの
―可決すべきものと決定した。

〔議案〕墨田区児童デイサービス
施設の管理運営等に関する条例
の一部を改正する条例…すみだ
ステップハウスおおぞら条例に
基づき設置する児童デイサービ
ス施設を本条例の適用の対象に
加えるほか、就学後の児童に対
する療育等の一層の充実を図る
ため、療育相談その他の事業に
係る利用対象者の範囲を拡大す
るもの―可決すべきものと決
定した。

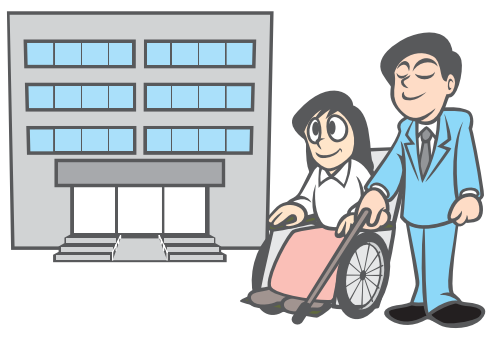
〔報告〕新型インフルエンザへの
対応について―新型インフル
エンザのこれまでの発生状況と
今後の対応について報告があっ
た。

〔報告〕墨田区がん対策基本方針
（素案）について―平成21年
度から24年度までの4年間を見
据えた墨田区のがん予防のため
の基本方針（素案）について報
告があった。

〔陳情〕「医師・看護師などを大
幅に増員するための法改正に関
する陳情」…医師・看護師を大
幅に増やし、勤務条件の改善を
図るため、必要な法律を制定す
るよう、国等に対して意見書の
提出を求めるもの―閉会中の
継続調査とすることと決定した。

〔報告〕「静養ホームたまゆら」
の火災事故に関する経過と対応
について―3月19日に発生し
た群馬県渋川市に所在する高齡
者施設「静養ホームたまゆら」
の火災事故について、これまで
の区の対応について報告があっ
た。

〔報告〕子育て応援特別手当のDV
被害者への対応について―
DV被害者で住民登録をしてい
る住所と異なる場所に居住して
いる場合の対応について報告が
あった。



定例会で議決した議案等

☒は意見の分かれた議案等
(各会派等の賛否は別表参照)

可決した議案

◎区長提出議案（7件）

<予算 1件>

- ・平成21年度墨田区一般会計補正予算

<条例 6件>

- ・墨田区手数料条例の一部を改正する条例
- ・墨田区特別区税条例等の一部を改正する条例
- ・墨田区立学校設置条例の一部を改正する条例
- ・すみだステップハウスおおぞら条例
- ・墨田区児童デイサービス施設の管理運営等に関する条例の一部を改正する条例
- ・墨田区障害者生活介護施設の管理運営等に関する条例の一部を改正する条例

◎議員提出議案（1件）

- ・北朝鮮の核実験に抗議する決議 ☒

結果の出た陳情

<不採択 1件>

- ・消費税の増税反対に関する陳情 ☒



なりひら清掃事業所



墨田区総合体育館建設地



江東橋保育園分園



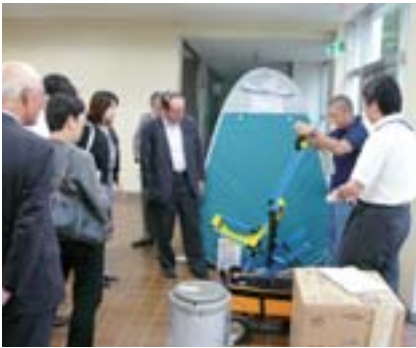
立花ゆうゆう館



名刺と紙製品の博物館（小さな博物館）



すみだ産学官連携プラザ



旧立花小学校（備蓄物資）



防災センター

- 区民文教委員会（6月29日）
- みどりコミュニティセンター
- 墨田区総合体育館建設地
- なりひら清掃事業所
- 文花中学校
- すみだ環境ふれあい館
- 立花吾嬬の森小学校
- 東向島出張所
- 隅田小学校

- 福祉保健委員会（6月30日）
- ケアホームズ両国
- 都立墨東病院
- 墨田児童会館学童クラブ隅田分室
- 小学館アカデミーひきふね駅前保育園
- 立花ゆうゆう館
- シルバー人材センター
- 江東橋保育園分園

- 産業都市委員会（7月1日）
- 主要生活道路10号線際緑地
- すみだ産学官連携プラザ（仮称）新タワー通り
- 大横川親水公園
- 墨田区特別区道墨110号路線
- 千歳公園（公園便所改築）
- 名刺と紙製品の博物館
- シユタット ヴァイデ（すみだ工房ショップ）

- 企画総務委員会（7月2日）
- 区役所庁舎（防災センター、リバーサイドホールトイレ、喫煙室）
- 錦糸町熱供給施設
- J R総武線高架下通路
- 旧立花小学校（備蓄物資）
- 荒川ロックゲート（江戸川区）
- 社会福祉会館

区内視察を行いました

【別表】意見の分かれた議案・陳情に対する各会派等の賛否の状況

件 名		会派名 （ ）内は会派所属議員数							議決結果
		自民党	公明党	共産党	民主党	民主21	無所属		
							A	B	
決 議	北朝鮮の核実験に抗議する決議	○	○	○	○	○	○	×	可 決
陳 情	消費税の増税反対に関する陳情	×	×	○	×	×	×	×	不採択

会派等の所属議員

略称	会派名等	構成議員名（五十音順）
自民党	墨田区議会自由民主党	沖山 仁、木内 清、坂下 修、瀧澤良仁、田中邦友、出羽邦夫、中沢 進、中村光雄、西原文隆、林 恒雄、樋口敏郎、福田はるみ、山本 亨
公明党	墨田区議会公明党	大越勝広、加納 進、甚野博義、高橋正利、千野美智子、とも宣子、広田充男
共産党	日本共産党墨田区議会議員団	片倉 洋、鈴木順子、高柳東彦、西 恭三郎、はらつとむ
民主党	墨田区議会民主党	青木いさむ、田中 哲
民主21	すみだ民主21	あそう あきこ
無所属A	無所属	あべ きみこ
無所属B	無所属	江木義昭

全国市議会議長会の特別表彰

5月27日開催の全国市議会議長会定期総会において、中村光雄議員、西原文隆議員が、今年で在職30年を迎えたことに伴って、永年在職議員として特別表彰を受けました。
表彰された議員の略歴等は次のとおりです。
(議席番号順)

墨田区議会自由民主党

中村光雄



(略歴) 議長、監査委員、企画総務委員長、行財政改革等特別委員長などを歴任。
藍綬褒章を受章。東京都知事表彰(自治功労)、墨田区功労者表彰(自治功労)、墨田区議会永年在職議員表彰などを受賞。

墨田区議会自由民主党

西原文隆



(略歴) 議長、監査委員、企画総務委員長、災害対策特別委員長などを歴任。
藍綬褒章を受章。東京都知事表彰(自治功労)、墨田区功労者表彰(自治功労)、墨田区議会永年在職議員表彰などを受賞。



今定例会では、陳情2件を所管の委員会で審査し、最終日の本会議で次のとおり決定しました。

不採択としたもの

【企画総務委員会付託】

- ・消費税の増税反対に関する陳情

継続審査としたもの

【福祉保健委員会付託】

- ・医師・看護師などを大幅に増員するための法改正に関する陳情

録音版を発行しています

目の不自由な方に区議会の活動をお伝えするため、「区議会だより録音版」を発行しています。ご希望の方は、区議会事務局（☎5608-6352）または、すみだ福祉保健センター（☎5608-3711）までお問い合わせください。

次の定例会は9月に開かれます。